

とやまファン  
倶楽部

No.35

2021



CONTENTS

リレーエッセイ 34/金子 智栄子	2P
会員交流広場	3P
第38回「とやま賞」	4P
「夢の卵」育成事業	5P
富山県からのお知らせ	6P

# 富山に感謝！

金子 智栄子 さん



**プロフィール**

金子 智栄子(かねこ ちえこ)  
 文京学院大学大学院教授、  
 学術博士(論文)、臨床心理士、日本カウンセリング  
 学会認定スーパーバイザー  
 専門分野：保育心理学、教育心理学、臨床心理学  
 学歴：千葉大学教育学部卒業、日本女子大学大  
 学院家政学研究科児童学専攻修士課程修了  
 職歴：  
 1992年度より富山国際大学に勤務し、助教授・健  
 康管理センターカウンセラーを経て2001年度より  
 文京女子大学(現在:文京学院大学)人間学部・同  
 大学院に在籍  
 1988年～2016年 千葉大学教育学部  
 非常勤講師  
 富山大学教育学部  
 非常勤講師  
 1993年～2019年  
 2001年～2013年 女子美術大学カウンセラー  
 2002年～ 現在 学習院大学教職課程  
 非常勤講師  
 2002年～2003年 国家公務員I種試験  
 専門委員  
 2006年～2008年 大学基準協会評価委員  
 2021年～ 現在 放送大学千葉学習センター  
 客員教授 (など)



写真1：立山室堂での家族 (1997年11月)

今までの人生を振り返った時、最も印象に残るのは富山で過ごした9年間です。  
 1992年度から2000年度まで富山国際大学に勤務し、教職課程の教員として教鞭をとり、健康管理センターのカウンセラーとして相談業務にあたりました。生まれ育った東京大田区から富山市に住民票を移し、富山駅近くで借りたワンルームマンションで週3日間滞在し、東京と富山を往復しました。

夫と2人の息子(赴任当初は兄は5歳、弟は2歳)を東京においての単身赴任は珍しく、「離婚されないように」「将来、息子に金属バットで殴られないように」と心配してくださる方が多かったです。当時、金属バットで父親が息子に殴り殺されるといふ家庭内暴力事件があり、幼子を残しての単身赴任という母親の責務を果たさぬ無謀な行動を諫めてくださったのだと思いません。私自身は、好きな仕事をして洗剤と洗剤の母親の姿は、子どもにとっては何よりの教材と想っていたので、皆様の心配をよそに、単身ゆえに自由に行動できる富山生活を謳歌していました。

のトロッコ電車や温泉、高岡の瑞龍寺や雨晴海岸、砺波・五箇山のチューリップや相倉合掌造りなど、数知れぬ風景が浮かんできます。市内では富山城、森家(北前船廻船問屋)、金岡邸(粟種邸)、五百羅漢、富山市役所展望塔、富山県中央植物園、水墨美術館など、個人的には呉羽山からの展望が好きで、紅葉はもちろんです。4、5月の梨花咲く頃の白い絨毯は最高です。息子たちは路面電車、富山市ファミリーパーク、大山寺遊園(1997年閉園)、冬にはスキー、夏はカブトムシ取り・海水浴と充実した日々でした。富山の食べ物は「きとき」との美味しい物ばかりですが、特に富山米は夫の好物で、富山を去って20年以上経ちますが、毎年、文珠寺近くの農家から送ってもらっています。



写真2：大沢野西部保育所の保育士さん(日本保育学会第52回大会：青山学院1999年5月)

2001年4月に文京学院大学に異動しましたが、東京に戻ることを告げると息子たちは喜ぶどころかブーイングで、富山に行けなくなるかとブーイングしていました。家族ともども富山の大ファンで、富山で生まれ育った方よりも、富山に詳しくと自負しています。その後は、県の子ども政策県民会議の委員を2006年まで、富山大学の非常勤講師を2019年まで継続して行きましたので、家族もそのたびごと同行して懐かしい場所を訪れては、富山を味わっていました。今思えば、子育ての重要な時期に、週の半分が母親不在という家庭崩壊の危機を救ってくれたのが、富山の魅力だったように思います。

仕事面で忘れられないのは、保育士さんの地域的組織を対象にした2つの研究指導です。小杉町保育連絡協議会(1995年～1998年)では、乳幼児のトラブルについて年齢別トラブルの状況や原因を明らかにし、配慮が必要な子どもについて助言をしました。大沢野町保育研究協議会(1998年～2001年)では、一人ひとりの子どもが仲間関係を通して自己を主張したり、相手の気持ちを考えたりしながら「自己をコントロールする力」を形成するために、保育者はどのような援助をし、どのような環境を構成したら良いかを考究しました。保育現場に入れて頂き、研究とコラボする体験は、私にとってはこの上もなく楽しい日々で、学会発表もしました。写真2は日本保育学会第52回大会(青山学院 1999年)にて撮影したものです。それらの実践を「共に育ち合う保育者をめざして」(ナカニシヤ出版)と題して出版することができました。富山県の保育士さんが勤勉であることは何っていましたが、本当に頭が下がる思いでした。

その後、30年にわたる研究成果をまとめて、2012年に「保育者の力量形成における実践的研究」という論文で学術博士(論文)の称号を頂きました。論文には、富山での研究成果も含まれており、保育実践研究として大いに評価されました。研究の発展も支えて頂き、感謝の念に堪えません。富山での素晴らしい日々は私の宝物であり、想い出は今でも私の生活を豊かにしてくれています。

富山よ、本当にありがとう！

## 会員交流広場

～皆様からのメッセージの一部を紹介～

今年度、皆様からいただきましたメッセージを、当財団のホームページ(<http://www.t-hito.or.jp>)に掲載させていただいております。

新型コロナ禍の前、プライベートで行った石垣島。そこからさらにフェリーで訪れた波照間島で、スクーターをレンタルしようとした島のレンタルバイク店に行き、店員さんと話していたところ、立山町のご出身でした。お互いにビックリしましたが、遠い場所でも富山の方が活躍しているのを知ると嬉しいですね。

「伝統文化を今に生かす力量をさらに大きく」これが今後の富山への期待です。日本の各地には、伝統文化の厚みを持ちながら、それを今の時代に生かしていない所が多く、いわゆる「立ち枯れ」が見られます。しかし、富山はそうではありません。今後も、この力量をさらに高められることを!

富山には素晴らしいものがたくさんあります。美味しいお米、水、お酒、新鮮な魚など、でも一番素晴らしいものは、富山の県民性だと常に思っています。

富山の鉄道を応援しよう!!  
 2015年3月、北陸新幹線が開業し、富山⇄東京をわずか2時間10分で結ばれるようになりました。しかし、その一方では、並行在来線や県内を走る鉄道の利用者の減が急増しています。かつての鉄道といえば、駅を中心に人が集い、街の中でも中心的な所でした。鉄道の魅力って、車窓からの美しい山々や鮮やかな田園風景、そして街並みと様々です。

マイカー生活に慣れてしまっただけで、週末に、月に一回でもよいから、鉄道に乗ってみてはいかがですか? 想像以上に快適でハッピーかもね!!

県外から富山県に遊びに行かれる方向けに、地元の農業や漁業を体験できる場が沢山あると、お互いが楽しめ交流も深まるのではないかと思います。

昨年3月に富山を訪れて以来、1年以上もご無沙汰しています。早くコロナが収まり、美味しいものを食べに行けることを願っています。

4年半住んだ富山から離れて15年以上経った今も、富山の豊かな自然、県民の温かさは忘れることができません。今も様々な人たちと会うごとに、日本一の魚をはじめ、富山の魅力を伝えていきたいと思っています。

数年前の5月中旬に立山雪の大谷を歩き、ライチョウを初めて見つけ、その美しさと雄々しさに感動しました。1年を通して新鮮な魚の種類の多さとその美味しさは、日本一、否、世界一だと思います。

TVで富山関係の番組が流れると、つい乗り出して見てしまいます。また、富山から、お米や乾物を時々購入し、食や文化で故郷を感じています。早く以前のように交流ができるようになることを願っています。

富山は、実に資源が豊かで美しい。高い山あり、深い海あり。氷河あり、海岸砂丘あり。広がる扇状地あり、豊かに流れる河川あり。そこには、クロマツの林、ブナの大木、ミズナラの林、ハイマツの繁みなど、さまざまな植生が展開する。山にはライチョウやカモシカが棲み、海にはホタルイカやシロエビ、ダイオウイカなど、実にさまざまな生き物が生きている。そんな美しく豊かな自然こそ、まさに富山の誇りである。出身を自慢しています。

豊かな自然と地域に根ざして、伝統文化(コモン)を大切に生きていく富山の日常を発信して欲しいと思います。都会で暮らす私たちが失っているものの大切さを取り戻す契機になるでしょう。

※会員交流会は、新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、誠に残念ながら、昨年度に続き、今年度も「中止」とさせていただきます。次回(来年度)の開催時にご出席いただきますことをお待ち申し上げます。

当倶楽部の会員の皆様などにご協力をいただきながら行った事業を紹介いたします。

「夢の卵」  
育成事業

この事業では、「将来こんな職業に就きたい」という「夢の卵(将来の夢)」を作文してもらい、優秀作品を表彰して、その道の専門家のもとへ派遣しています。今年度で17回を数え、小学生の部と中学生の部をあわせて1,829作品の応募があり、その中から選ばれた4名の子どもたちに夏休み期間中、夢に一步近づいてもらうために、短期入門してもらいました。



小学生の部  
(応募数674作品)

入門  
内容

マグロの養殖研究者になりたい  
佐々木 映瑠さん (高岡市立定塚小学校6年)

マグロを食べるのが「好き」という感情を出発点に養殖の研究や環境問題に興味を持ち、近畿大学水産研究所富山実験場へ入門し、養殖魚の見学や顕微鏡での観察、養殖施設の管理を体験しました。

顕微鏡でプランクトンの観察



飼育槽の清掃

入門  
内容

山や自然の素晴らしさをたくさんの人に伝える山岳ガイドになりたい  
二宮 由衣さん (富山市立針原小学校5年)

山登りや自然や、環境問題への関心から山岳ガイドに興味を持ち、国立登山研修所と立山カルデラ砂防博物館へ入門し、山岳ガイドとの対話をしたり立山の自然、登山技術について学んだりしました。

国立登山研修所の施設を見学



山岳ガイドと一緒に登山

中学生の部  
(応募数1,155作品)

入門  
内容

農作物品種改良研究者になりたい  
経国 優珠さん (高岡市立中田中学校2年)

「富富富」が好きで品種改良に興味を持ち、食味以外の要素が自給率改善等に役立つと知って、富山県の農業研究所へ入門し、イネの育種の仕事について受粉やマーカー育種を通して学ぶと共に、食味試験や生育調査なども体験しました。

イネの受粉を体験



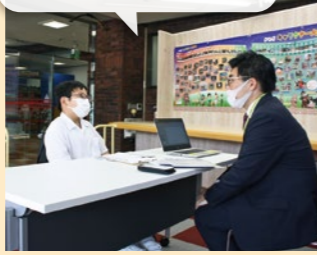
圃場でダイズを引き抜いて観察

入門  
内容

野球の楽しさを伝えられるアナウンサーになりたい  
吉越 帆高さん (富山市立芝園中学校1年)

野球実況のアナウンサーが伝える臨場感や面白さに引き込まれ、多くの人にスポーツの楽しさを伝えたいという気持ちを持って、NHK富山放送局へ入門し、アナウンサーの仕事や心構えを学ぶと共に、実際の実況をTVで見た後に野球実況の準備や気を付ける点について懇談しました。

NHK 富山放送局の柴田アナと



NHK 富山放送局のラジオ調整室にて



賛助会員の募集 ひとづくり財団からのお知らせ



当財団では、学校教育との連携を図りながら元気で創造性豊かな子どもの育成をはじめ、明日の富山県を拓くひとづくりの事業に鋭意取り組んでおります。これらの趣旨にご理解いただき、ご支援、ご協力いただける賛助会員を下記のとおり募集しております。多くの皆様のご賛同、ご入会をよろしくお願いたします。

年会費：法人会員 年一口 30,000円 特典：機関誌の配布、イベント等の開催案内、各種報告書等の配布  
個人会員 年一口 3,000円 申込方法：入会いただける方は、財団へご連絡ください。  
(☎076-444-2000、E-mail:toyama@t-hito.or.jp)



「とやま賞」は、富山県の置県百年を記念し、富山県ならびに日本の将来を担う有為な人材の育成に資する目的をもって昭和59年に創設され、今回で38回目を迎えました。受賞対象者は、富山県出身者、または富山県内在住者で、学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツの分野において、顕著な業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される人に対して、賞状、奨励金を贈呈して、その活動を奨励しております。今年の贈呈式は、5月20日(木)に富山電気ビルで行われ、学術研究部門で4名、文化・芸術部門で1名の計5名の方々が受賞されました。

第38回受賞者

学術研究部門 医薬分野(臨床循環器内科学)

富山大学附属病院第二内科 講師  
今村 輝彦氏  
重症心不全における診療エビデンスの構築



学術研究部門 医薬分野(脳神経外科)

金沢大学医薬保健研究域医学系 講師  
木下 雅史氏  
脳腫瘍に対する次世代覚醒下脳手術の確立



学術研究部門 理工分野(有機合成化学)

日本工業大学基幹工学部応用化学科 准教授  
小池 隆司氏  
可視光触媒作用を基盤とした有機合成戦略の開拓



学術研究部門 理工分野(有機化学、高分子化学)

富山県立大学工学部医薬品工学科 教授  
小山 靖人氏  
ペプチドの交互共重合法の開発と生体材料の創製



文化・芸術部門 (現代短歌)

未来短歌会、現代歌人協会所属、未来短歌会選者  
黒瀬 珂瀾氏  
短歌の創作および普及活動、文芸評論



石塚選考委員長より選考経過報告



新田知事より贈呈



受賞記念講演

富山県からのお知らせ ③

富山県創業支援センター／創業・移住促進住宅を整備しています！

2022年、富山市蓮町に新たな施設が誕生します。  
本施設は県内の「創業」と「移住」を促進するため、旧県職員住宅を富山工業高校生のリノベーションプランをもとに改修した、全国でも先駆的な職住一体の施設となります。  
創業支援プログラムなどのソフト面も充実し、起業家や移住者が集まり多くの「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるように取り組んでまいります。



完成予想図

所在地	富山市蓮町一丁目地内(旧県職員住宅北2号棟、3号棟、4号棟)	
アクセス	富山地方鉄道富山港線(路面電車、旧ライトレール) 蓮町(馬場記念公園前)駅 徒歩約5分	
施設機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●創業支援センター(旧北3号棟) オフィス/シェアオフィス/コワーキングスペース/チャレンジショップ/貸室(会議室、セミナールーム…etc)</li> <li>●創業・移住促進住宅(旧北2、4号棟) アパートメント/シェアハウス(キッチン・リビング・ランドリールームは共用)</li> </ul>	
今後の予定	入居条件の公表及び募集開始	2022年1月
	施設オープン	2022年7月

※2021年10月現在の予定です。変更となる可能性があります。

現地の最新の様子や、今後のスケジュールなどは、県HPと公式インスタグラムを是非チェックしてください！



セミナールーム

シェアオフィス

アパートメント

シェアハウス

シェアリビング

お問い合わせ  
知事政策局成長戦略室創業・ベンチャー課  
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁東別館4階  
TEL:076-444-8908  
E-mail:aseichosenryaku@pref.toyama.lg.jp

富山県からのお知らせ ①

富山県成長戦略中間とりまとめ

新しい富山県のさらなる発展に向けたビジョンや戦略を策定するため、令和3年2月に「富山県成長戦略会議」を設置しました。委員には、県内や本県にゆかりのある各分野の第一線でご活躍の皆様が就任いただき、ご意見・ご提言が「富山県成長戦略会議中間報告」にとりまとめられました。

県では、この中間報告を最大限尊重し、着実に実行していくため、①戦略の柱、②施策の方針や方向性、③施策の検討体制や実施方針等について、「富山県成長戦略中間とりまとめ」として公表しました。

～「真の幸せ」(ウェルビーイング)中心の成長戦略～

これからは、収入や健康といった外形的な価値だけでなく、自己の実現、周囲の人間関係や地域社会とのつながりなども含めて、自分らしくいきいきと生きられること、主観的な幸福度を重視した「真の幸せ」(ウェルビーイング)を目指すことが経済成長の目的となり、手段ともなる時代です。このため、県民のウェルビーイングの向上を図ることにより、次世代の価値を生む人材が富山に育ち、また、県外から引き寄せられて富山県に集積することを戦略の核に据え、幸せという大きな傘のもと「関係人口1000万人」を目指して「**幸せ人口1000万 ～ウェルビーイング先進地域、富山～**」を富山県の成長戦略のビジョンとしました。

今後、成長戦略の中核となる以下の6つの柱に基づき、県民の皆さんのご意見なども踏まえ、各種施策を検討していきます。

富山県成長戦略の6つの柱

- 1 真の幸せ(ウェルビーイング)戦略
- 2 まちづくり戦略
- 3 ブランディング戦略
- 4 新産業戦略
- 5 スタートアップ支援戦略
- 6 県庁オープン化戦略

※ウェルビーイング(well-being):  
世界保健機関(WHO)憲章の前文において、「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(=well-being)にあること」と定義

▼中間とりまとめ



お問い合わせ  
知事政策局成長戦略室戦略企画課 TEL:076-444-8916  
E-mail:aseichosenryaku@pref.toyama.lg.jp

富山県からのお知らせ ④

富山の自然、文化、人の魅力を映像で発信！

富山県口セッションオフィスが関わった話題の作品をご紹介します！最近、富山が舞台となった映画が目白押しです！



**「鳩の撃退法」(2021年8月公開)**

●あらすじ/天才作家・津田(藤原)の新作を読む編集者・鳥飼(土屋)。神隠しにあつた一家、津田に舞い込んだ偽札、多くの人の運命を狂わせた雪の一夜の邂逅…。鳥飼は小説が本当にフィクションなのか検証を始めるが、驚愕の真実が待ち受けていた。

●監督/タカハタ秀太(南砺市出身)

●出演/藤原竜也、土屋太鳳、風間俊介、西野七瀬、豊川悦司 ほか

●主なロケ地/富山市総曲輪通り、中央通り、神通大橋、岩瀬漁港、富山県庁 ほか

**今後公開予定作品 「川っぺりムコリッタ」(2022年公開予定)**

●あらすじ/無一文の状態に引越してきた孤独な男・山田(松山)と、山田に対して距離感が近い隣人の島田(ムロ)、夫に先立たれた大家の南(満島)など、様々な事情を抱えた住人たちが暮らすハイムムコリッタを舞台に、人と人の繋がりがある幸せとユーモアを描くハッピームービー。

●監督/萩上直子

●出演/松山ケンイチ、ムロツヨシ、満島ひかり、吉岡秀隆 ほか

●主なロケ地/富山市、射水市、小矢部市、魚津市 ほか

**「大コメ騒動」(2021年1月公開。DVD発売中)**

●あらすじ/約100年前に富山で起こった米騒動の史実に基づき、そこで活躍した女性(=おかか)たちにスポットを当て描かれた痛快エンタテインメント。富山市出身の本木監督のほか、県出身の俳優も多数出演し、全編を通じてティーブな富山弁で繰り広げられた作品。

●監督/本木克英(富山市出身)

●出演/井上真央、室井滋、夏木マリ、立川志の輔、左時枝、柴田理恵 ほか

●主なロケ地/岩瀬浜海岸、北前船廻船問屋跡(富山市)、竹内源造記念館(射水市)、旧宮崎酒造(滑川市)、魚津水産株式会社(魚津市) ほか

**「おもいで写真」(2021年1月公開。Blu-ray&DVD発売中)**

●あらすじ/「あなたの思い出の場所で写真を撮ります」。遺影写真撮影を(おもいで写真)に変えたら大人気。それはお年寄り達の過去だけでなく、未来さえも輝かせる(魔法のような写真)だった。

●監督/熊澤尚人

●出演/深川麻衣、高良健吾、香里奈、井浦新、古谷一行、吉行和子 ほか

●主なロケ地/太閤山県営住宅(射水市)、金屋町(高岡市)、八尾町(富山市) ほか

これらの作品のほか、これまで富山がロケ地となって撮影された映像作品は、映画で60本以上、その他のドラマやCMなども含めると、400本を超えています。富山県ではこれからも、県内をロケ地とした映像の誘致に努めるとともに、作品の公開に合わせて、県の観光PR並びに誘客促進を図ってまいります。

お問い合わせ  
富山県口セッションオフィス(県観光振興室内)  
TEL:076-444-6789  
E-mail:akankoshinko@pref.toyama.lg.jp

富山県からのお知らせ ②

第2回とやま移住・転職WEEK

富山県の暮らし方、働き方、楽しみ方を知ることができるイベントを1週間開催します。

セミナーや座談会など、県内市町村・先輩移住者の方々と一緒に富山県の魅力を感じてみませんか？

皆さまのご参加をお待ちしております！

富山県

とやま移住・転職WEEK

2021.11.14日 ▶ 20土

	日付	時間	参加方法	タイトル	備考
セミナー・座談会	11/14(日)	14:00~16:00	オンライン(Zoom)	市町村PRデイ	移住・転職WEEK特設サイト <a href="http://toyama-ujweek2021.com/">http://toyama-ujweek2021.com/</a> 
	11/15(月)			LUCKY細川の仕事探しは俺に聞け(仕事探し)	
	11/16(火)			とやまクッキング	
	11/17(水)	19:30~21:00		普通の会社員・公務員の富山移住計画	
	11/18(木)			芸人「吉田サラダ」の富山ライフ	
セミナー・交流会	11/19(金)			オンラインde相席富山	金曜日はスペシャルデー  2021.11.19 19:30-21:00
セミナー	11/20(土)	14:00~15:30		立山登山	TURNSイベントページ <a href="https://turns.jp/52595">https://turns.jp/52595</a> 

お問い合わせ  
地方創生局ワンチームとやま推進室 移住・交流促進担当 TEL:076-444-4496 E-mail:aoneteamtoyama@pref.toyama.lg.jp



食べてみられ。

きれいな水と、豊かな大地、

そして、けん命にお米を

つくる人々が力を合わせて、

おいしいお米ができたんやわ。

ひと口で、うまみとあまみと香りが広がる、

私たち富山の自慢作。

いっしょに食べてみられ。

うまみ、あまみ、ふと香る。

ほほえむうまさ、富山から。

「富富富」、デビュー！



#### 問合せ先

##### ■事務局

公益財団法人 富山県ひとつづくり財団

〒930-0018 富山県富山市千歳町1-5-1 富山県教育記念館2階

TEL076-444-2000 / FAX076-444-2001

E-mail:toyama@t-hito.or.jp http://www.t-hito.or.jp

##### ■連絡所

富山県知事政策局長戦略室

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

TEL076-444-4493 / FAX076-444-3473

富山県首都圏本部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階

TEL03-5212-9030 / FAX03-5212-9029

富山県大阪事務所

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館3階

TEL06-6445-2811 / FAX06-6445-2611

富山県名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル3階

TEL052-261-4237 / FAX052-263-7308